

2024年10月

第67回・第68回大会発表者 各位

第68回大会年度機関誌編集委員会  
委員長 坂本 紀子

### 『日本の教育史学』への論文投稿に際しての留意事項

第67回または第68回大会で口頭発表を行った会員には、『日本の教育史学』第68集への投稿資格があります。投稿を希望される場合は、**学会ホームページ** (<http://kyouikushigakkai.jp>) に掲載されている「機関誌編集規程」「投稿要領」「論文審査手続」をお読みのうえ、下記の定めに従って、**2024年10月31日までに以下に記す関連文書とともに論文を電子メールに添付して機関誌編集委員会に送信するものとする。**

### 記

#### I. 投稿時の提出書類等

1. 投稿にあたっては、論文をPDFの形式で送信すること。
2. 投稿にあたっては、論文の要旨と特徴を明記した「レジюме」を添付すること。「レジюме」は、用紙1枚に、冒頭に論文題目と氏名を記載したうえで、1,200字以内で書くこと。
3. 投稿にあたっては、「教育史学会論文投稿チェックリスト」「投稿者基本情報」を学会ホームページよりダウンロードして記入の上、添付すること。
4. やむを得ず本学会年次大会において口頭発表した際のレジюмеの題目と異なる題目（副題を含む）を付けた場合には、その理由を明記した「題目変更説明書」を添付すること。
5. 図表を論文本文に埋め込まない場合には、PDFファイルにして添付すること。
6. 投稿論文と内容的に関係の深い、同一著者による関連論文がある場合、論文とともにPDFファイルにして機関誌編集委員会に添付ファイルで送信すること。
7. 論文等の提出に際してファイル名は以下のように設定すること（○○○は姓名を表す）。

- （本文）.pdf ←必須。メール添付。
- （レジюме）.pdf ←必須。メール添付。
- （チェックリスト）.docx ←必須。メール添付。
- （投稿者基本情報）.docx ←必須。メール添付。
- （題目変更説明書）.pdf ←必要な場合、メール添付。
- （図表 1）.pdf ←必要な場合、メール添付。
- （図表 2）.pdf ←必要な場合、メール添付。
- （関連原稿 1）.pdf ←必要な場合、メール添付。
- （関連原稿 2）.pdf ←必要な場合、メール添付。

## II. 投稿時の書式等

1. 原稿はA4判の用紙に、10.5ポイント、1行43文字、1ページ41行に設定し、12ページ以内に収めること。1ページ目の冒頭に、表題、氏名（所属）を記入し8行目から本文を書き始めること。
2. 引用や注記も本文と同じポイント、字数および行数に設定すること。
3. 大きな見出し項目の上下、本文と注の間、注と謝辞や付記などの間は1行空けること。
4. 図表や写真などを挿入する場合は、番号を付し、本文の挿入箇所に図表や写真を組み込むこと。それが難しい場合は、本文の挿入箇所に図表や写真を組み込むスペースを空け、本文とは別のPDFファイルとして添付すること。
5. 図表は、**本体の文字サイズを10ポイント以上、備考を9ポイント以上に設定して本文に組み込むこと**。また、過度に行の高さや列の幅を詰めないこと。編集委員会で論文の受理の可否を審議するにあたり、図表が上記の判断基準に抵触すると判断された場合や、写真を極端に縮小した場合には、編集委員会において適当な大きさに拡大したものと差し替える。

その結果として、規定のページ数をオーバーしていると判断することもありうるので、留意すること。

<PDF 送付先アドレス>

教育史学会機関誌編集委員会 [henshu@kyouikushigakkai.jp](mailto:henshu@kyouikushigakkai.jp)

<補記>

1. 論文投稿後に受け取りのメールをお送りします。3日以内に受け取りのメールが届かない場合は、上記の編集委員会までご連絡ください。
2. 論文の受理に関する審査結果は11月27日（水）までにメールでお知らせします。万が一期日までにメールが届かない場合には、上記の編集委員会までお問い合わせください。
3. ワードプロソフトの脚注機能をそのまま使って注を作成すると、注の部分が本文と違う字数・行数となることがあります。本文と同じ字数・行数に設定を変更してください。注エリアの字数・行数が設定できない場合は、注の内容を本文部分に移す必要があります。注設定のミスにより規定のページ数をオーバーし、不受理となるケースが見受けられますので、十分にご注意ください。
4. 投稿後に連絡先や所属が変更になった場合は、学会事務局と機関誌編集委員会の双方にご連絡ください。
5. 第68大会年度（2024年9月から2025年8月まで）の会費が未納の場合は、採否にかかわらず、納入して下さるようお願いいたします。